



GreenSeeker ハンドヘルド作物センサーは、作物の健康状態の観察に使用できる手頃で簡単な測定装置です。GreenSeeker ハンドヘルドで取得した読取り値を使って、作物への適用施肥量を客観的に判断することができ、より効果的な肥料の使い方ができるので、農家のコストと環境の両方にメリットがあります。

GreenSeeker ハンドヘルド作物センサーの使い方

- トリガーを引くとセンサーの電源が入り、一時的に赤外線を放射し、センサーに反射したそれぞれの光の量を測定します。
- センサーは、トリガーを放すまでスキャンエリアの測定を続けます。
- 検出した光の強度は作物の健康状態を示す直接的な指標となります。
- センサーの LCD 表示画面に測定値が NDVI 値で表示されます。NDVI 値は 0.00 から 0.99 までの範囲で表示され、その作物が健康であるほど数値は高くなります。

NDVI 値から窒素量を計算

GreenSeeker ハンドヘルドを使って圃場の NDVI 測定値を収集し、スマートフォンやタブレット上の Connected Farm™ Scout アプリ^{※1}で肥料散布量を計算して地図画面上の位置に反映させることができます。次に、記録データを www.connectedfarm.com に送信することで、ユーザは必要な情報をオンラインで閲覧できます。スカウトアプリは、Android™ と iPhone® 版があり、www.connectedfarm.com から無料でダウンロードできます。

※1: Connected Farm Scout アプリは日本語未対応です。また、国内ではサポートしていません。

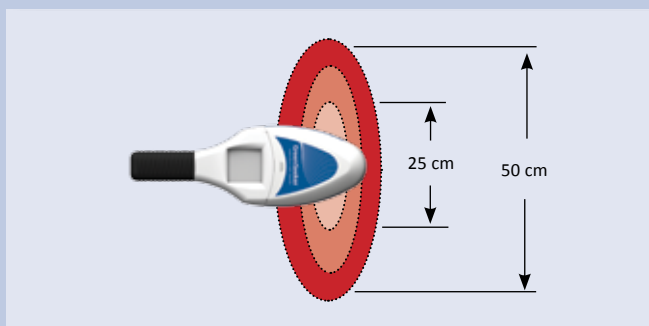
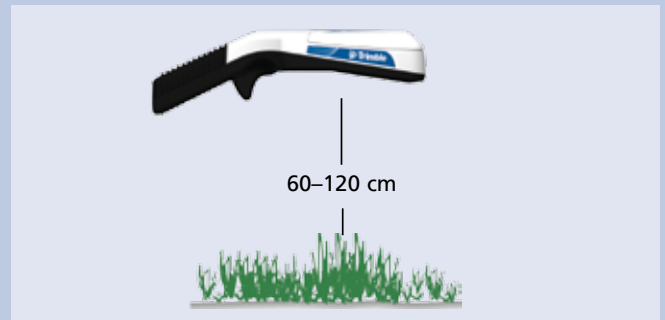
GREENSEEKER ハンドヘルド作物センサー

- 高品質な光学センサーで作物の健康状態を瞬時に測定
- 充電式長時間バッテリー
- ハンドヘルド本体のMicro USB 充電ポートで、バッテリーを取り出さずに充電が可能
- 持ちやすいハンドグリップ



- 太陽光の下でも見やすい画面で、作物のNDVI測定値をセンサー上で確認可能
- オペレータの負担を軽減するシンプルなトリガー方式採用

測定値の精度を確保するためには、センサーの位置を作物の60-120cm上に固定してトリガーを引いてください。



センサーの視野は楕円形で、地面上からの距離が離れるほど広くなります。

本体	サイズ: 9 x 27 cm、質量: 310 g (バッテリー込み)
温度	充電温度範囲: 10°C ~ 40°C、動作温度範囲: 10°C ~ 50°C、保管温度範囲: -10°C ~ 70°C

Trimble Agriculture Division
10368 Westmoor Drive
Westminster, CO 80021
USA
+1-720-887-6100 Phone
+1-720-887-6101 Fax

Trimble Navigation Limited
Corporate Headquarters
935 Stewart Drive
Sunnyvale, CA 94085
USA
+1-408-481-8000 Phone
+1-408-481-7740 Fax

株式会社ニコン・トリンブル
144-0035
東京都大田区南蒲田2-16-2
テクノポート三井生命ビル
日本
+81 (03) 5710-2595 Phone
+81 (03) 5710-2604 Fax
www.nikon-trimble.co.jp



www.trimble.com/agriculture